
黎明前の三日月

琉生

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黎明前の三日月

【Nコード】

N0748W

【作者名】

琉生

【あらすじ】

【二百文字小説企画：路傍之杜鵑さん主催 / Es参加作品】

お題シチュエーション

『晩夏の三日月を見上げ、杯を交わす二人』

題の『黎明』はあまり意味を持ちません。

本作、江戸初期あたりをイメージして書いてます

黎明前に若い夫婦が、縁側で横並びに座っていた。

その夫は盃を、妻は徳利を手に行っている。

妻は何度目かの酌をした後、儚い三日月を見上げる。自然と月の綺麗さに顔が綻ぶ妻。

「月子…月に見とれず、私だけに見とれている」

突然の言葉に、夫を見て驚く妻だったが、嬉々な微笑を浮かべた。

「まあ…前言は忘れて飲め」

「はい」

夫はシュ色の頬で酌し、妻は喜楽に酒を飲んだ。

夏虫の鳴く中、儚く朧気な月光の作る二人の影が寄り添った。

（後書き）

読んでいただき

ありがとうございました

（＊＾－＾＊）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0748w/>

黎明前の三日月

2011年10月6日21時55分発行